

新春トーク

世代・地域・みんなの力をつなぎ、未来へ

20歳を迎えて

司会 節目の年を迎えた皆さんに、区長からお祝いの言葉をお願いします。

区長 皆さん、おめでとうございます。20歳を迎えたということで、ぜひ、これから一緒に荒川区をつくっていければと思います。今回、「二十歳のつどい実行委員」に手を挙げられたことは素晴らしいことです。これからも多くのことにチャレンジし、視野を広げていただければと思います。

司会 皆さん、今の気持ちをお聞かせください。

畑中さん(以下：畑中) 大人として、自由度が増す期待感とともに、すべての行動に責任が伴うという緊張感を持っています。

篠原さん(以下：篠原) 不安と期待が同居している感じです。不安もありますが、「自分の力で生きていく」という期待もあるので、この状況を楽しみたいと思っています。

長嶋さん(以下：長嶋) 20年間は長いようで短く感じました。まだまだ未熟な部分が多いので、今後も成長していきたいです。

私の好きな荒川区

司会 皆さんが区内でよく行く場所がありますか。

畑中 荒川総合スポーツセンターです。気軽に体を動かすことができるので、地元の友人等を誘い、楽しく利用しています。

篠原 読書が好きで、ゆいの森あらかわによく行きます。勉強で利用するときも、読みたい本が目に入るとつつい…。本の誘惑もありますが、楽しく勉強できる場所でもあります。

長嶋 汐入公園のランニングコースが好きです。景色がきれいなので、リフレッシュも兼ねてよく走っています。

司会 区長のお気に入りの場所がありますか。

区長 都電荒川線沿線はもちろん、商店街も大好きです。皆さん、海外の旅行サイトで荒川区が、「味覚の穴場」という世界の

10都市に選ばれたことを知っていますか。ジョイフル三の輪を中心に、昔ながらの喫茶店、もんじゃ、町中華等が評価されました。商店街がいつまでも活性化できるよう、全力でサポートしていきます。

司会 区が開催するイベントで、区長のおすすめはありますか。

区長 区内最大のイベントで、区内団体や交流都市とのつながりを体感できる「川の手荒川まつり」です。ほかに、「日暮里道灌まつり」や「あらかわの伝統技術展」、区内最大のスポーツイベントである「荒川リバーサイドマラソン」もおすすめてです。区では、多くのイベントを開催しているので、たくさんの方に参加いただけたらうれしいです。

司会 皆さんの中で、川の手荒川まつりに行ったことがある方はいますか。(全員挙手)。

畑中 友人と一緒にブースを回り、わいわいするのが楽しかったです。

篠原 交流都市の方と会話したり、友人と一緒に杉の木に絵を描いたり、とても楽しかったことを覚えています。

長嶋 小さいころ、家族とよく行きました。大きな舞台で行われるヒーローショーを楽しみにし

ていました。

司会 交流都市の話も出ましたが、篠原さんは防災部にも入っていたのですね。

篠原 中学校では防災部に所属し、地域の防災訓練のお手伝い等を行っていました。被災地の釜石市への訪問もしました。現地の中学生との会話は、とても印象深かったです。

区長 区では、中学校全10校に防災部があります。地域防災リーダーの育成を目的に、防災士の資格取得を目指す中高生等に費用を助成する制度も設けました。今後は、若いリーダーが育つよう、強く願っています。

区に伝える私たちの声

司会 区への要望はありますか。

畑中 荒川区の魅力は温かいコミュニティだと思っています。住みやすい街づくりのため、例えば、全世代が関われる場所をつくり、多くのイベント等を開催してもらえればと思います。

篠原 中学生まではふれあい館で遊ぶ等で、地域の方と交流する機会があったのですが、高校以降は勉強や部活等で、交流の機会が減ってしまいました。高校生や大学生が地域と関われるような取り組みがあるとよいと思います。

長嶋 最近は、オンラインゲームも多く、対面で遊ぶ機会が減っています。ふれあい館等、みんなでわいわい遊べるような場所がもっと増えたらよいと思います。

区長 皆さんの地域ともっと関わりたいという気持ちを聞いて、とてもうれしく思います。地域の方も、若い方にもっと関わってほしいと思っているので、どうやったら一緒に地域に参加できるか、改めて仕組みを考えてみたいと思います。

区長への質問

司会 区長への質問はありますか。

長嶋 20歳に戻れるとしたら何をしますか。

区長 多くの経験をした充実した時期でしたが、もし戻れるとしたら、もっと時間を有効活用したいなと思います。

篠原 20代への読書のアドバイスはありますか。

区長 私は幕末等の歴史小説が好きでしたが、ジャンルを問わず、興味があるものを読むのがよいと思います。読書は、自身の感性を磨くものだと思うので、さまざまな分野にアンテナを張り、選択肢を広げていただけたらと思います。

畑中 荒川区の魅力が海外の方

に評価されている一方、区民が知らない情報もあります。今後、どのように区内外へアピールしますか。

区長 シティプロモーションに力を入れ、区民の皆さんが荒川区に愛着と誇りを持てるよう、ホームページやSNSで、区の取り組みや魅力を積極的に発信します。また、「区長って何をしているんだろう」ということがわかるよう、私もSNSで発信し、活動の見える化を図ります。今後、全庁的に意識を共有し、魅力ある荒川区をつくっていきます。

二十歳のつどいへの意気込み

司会 皆さんが企画している二十歳のつどいですが、どのような式にしたいか聞かせてください。

篠原 同年代の方にエールを送るような式にしたいと思っています。

長嶋 同世代の方の節目というか、再出発するきっかけにもなるような式になったらよいな、と思っています。

畑中 一生に一度のことなので、

思い出に残るような式にしたいです。「参加してよかった」と言ってもらえるような式を作り上げたいです。委員会の仲間と一緒に、最後までやり遂げます。

司会 楽しい企画も考えているとお聞きしましたが。

長嶋 20歳の姿を一枚に収める集合写真の撮影やクイズ大会等、青春の思い出や懐かしさを感じてもらえる企画を考えています。また、荒川公園にフотスポットを用意します。ぜひ、足を運んでもらいたいです。

将来への抱負

司会 最後に、今後の目標や抱負を教えてください。

篠原 自分らしく向上心を忘れず、これからもずっと階段を駆け上がっていけるような大人を目指して、努力し続けたいと思います。

長嶋 時間を無駄にせず、1分1秒を大切に過ごしていこうと思っています。

畑中 まずは学業をしっかりとしたし、社会人として自立した人間になれるよう行動することが最初の目標です。

司会 期待に胸を膨らませている皆さんへ、区長からエールをお願いします。

区長 皆さんは今後、荒川区を担っていく存在になるので、若い感性を生かし、さまざまなことに挑戦してほしいです。今できることを一生懸命やれば、必ず結果となって返ってくるので、一日一日を楽しんで頑張ってください。



二十歳のつどい実行委員会とは
二十歳のつどいのイベントの企画・運営、記念品の検討、案内状のデザイン作成等を行います。委員は公募で選ばれ、全員が20歳を迎える方です。自分たちの手で自分たちが参加する二十歳のつどいを作り上げます。

活動には前年までの実行委員も参加し、これまでの経験を生かしたサポートをしています。



ながしま かずしげ
長嶋 一樹さん
副実行委員長

しのはら みさき
篠原 美咲さん
デザイン係

はたなか はるき
畑中 遥貴さん
実行委員長

たきぐち がく
滝口 学
荒川区長

なかやま ゆうこ
中山 裕子
アナウンサー
「こんにちは荒川区」・キャスター